

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和03年01月22日(金)

事務事業		心身障害児（者）生活サポート補助事業		担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	3320	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務		対象拡大	有□	
							サービス拡充	有□		
	行計	大項目	200001	健康でいきいきと暮らせるまち（子育て・保健・福祉）	根拠法令 個別計画等	深谷市障害児（者）生活サポート事業実施要綱				
	政画	中項目	200003	地域で支え合って生活できるまちづくり						
分施	小項目	200003	障害者福祉の推進							
事業概要		在宅の心身障害児（者）の地域生活を支援するため、障害者及びその家族の必要に応じて、車による施設等への送迎サービス、介護の派遣サービス、外出援助サービス、一時預かり等を提供する社会福祉団体等の公益法人に対し、補助金を交付する。平成24年度から段階的に利用者負担を県の水準にまで引き上げた。県1／3・市1／3・利用者1／3。ただし県補助金上限200万円まで。他の事業で代替できる場合、他の事業が優先する。								
目的 ※何のために		在宅の心身障害児（者）の生活の利便を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		身体・療育・精神障害者手帳の所持者。知的障害者更生相談所または児童相談所において、知的障害があると判定された方。医師により、発達に障害があると診断された方。難病患者の方。								
手段 ※どのように		車による施設等への送迎サービス（定期送迎は対象外）、介護の派遣サービス、外出援助サービス、一時預かり等を提供する社会福祉団体等の公益法人に対し、補助金を交付する。								
成果 ※何を求めるか		障害児（者）の福祉の向上及び介護者の負担の軽減を図る。								
執行体制		■ 市職員    □ 一部委託    □ 全部委託    □ 指定管理    □ 市民ボランティア    □ NPO民間団体    □ その他（                      ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	03 民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	心身障害児（者）生活サポート補助事業		13,830,050		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
本事業の 主な業務		・ 登録団体への補助金交付					・			
		・ 利用登録者管理					・			
		・ 登録利用団体管理					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画		登録団体への補助金交付	登録団体への補助金交付	登録団体への補助金交付	登録団体への補助金交付	登録団体への補助金交付	
		利用登録者管理	利用登録者管理	利用登録者管理	利用登録者管理	利用登録者管理	
		登録利用団体管理	登録利用団体管理	登録利用団体管理	登録利用団体管理	登録利用団体管理	
事業費	予算（現額）		16,350,000	14,943,000	15,052,000	15,042,000	14,791,000
	決算額		14,653,550	14,009,125	13,830,050	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
人件費	一般財源		12,653,550	12,009,125	11,830,050	13,042,000	12,791,000
	従事職員数(人)		0.71	0.71	0.72	0.46	0.46
	人件費相当試算 ※1		5,523,090	5,525,220	5,659,920	3,748,080	3,748,080
(総事業費試算)			0	0	0	0	0
			20,176,640	19,534,345	19,489,970	18,790,080	18,539,080

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。



# 事務事業評価表

## 6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	心身障害児（者）生活サポート補助事業	担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	3320
<div>■ ① 現状のまま継続</div> <div>□ ② 見直して継続</div> <div>□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）</div> <div>□ ④ 目的達成による終了</div> <div>□ ⑤ 廃止を検討</div> <div>□ 委託化等の検討</div> <div>□ 成果向上のための改善</div> <div>□ 効率化のための改善</div> <div>□ 事業規模の縮小</div> <div>□ 他の事務事業と統合</div>			評価の内容説明				
			障害者の社会参加の促進や一時的な送迎サービスは障害者や家族にとって必要なため、今後も継続して実施する。				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	障害福祉課長 浅田 朱美			

## 7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

## 8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

## 9. 評価指標グラフ

